

”長崎 IoT 協働フォーラム 2016” 開催のお知らせ

～先進の IT 技術が可能にする情報流通・物品流通・人材流通による
地方創成モデル確立へ向けて～

長崎大学大学院工学研究科情報工学コースでは、長崎地域の産業界、自治体、大学群と連携して IoT(モノのインターネット) 関連技術をキーとした地域活性化に力を入れています。そこで、これらの動きをさらに加速させることを目的として、「長崎 IoT 協働フォーラム 2016」を開催することとしました。

【日 時】平成 28 年 8 月 1 日 (月) 13 時 00 分～17 時 20 分
(開場 12 時 30 分)、17 時 30 分～ (意見交換会)

【場 所】長崎大学文教キャンパス、文教スカイホール
(長崎市文教町 1-14)

◎主な講演内容

●13 時 15 分～14 時 15 分 : 基調講演

「地域モバイル IoT サービスの技術と政策」

総務省・総合通信基盤局、電波部長 渡辺 克也氏

政府の IoT 政策の取り組み状況、各種事例、IoT のインフラとなるワイヤレスネットワークの展開等について講演予定。



●15 時 15 分～16 時 00 分 :

「長崎を元気にするための IoT シーズ指向の研究開発事例紹介」

長崎大学大学院工学研究科教授 小林 透

① “女性の健康向上に資するウェアラブル医療機器等の開発、および機器利用による診療の質向上に関する研究” の紹介

東レ、NTT が共同開発した T シャツ型ウェアラブルデバイスと人工知能 (AI) を活用して、T シャツを着るだけで、スマホにより働く女性の健康管理が可能なシステムの研究開発状況を紹介します。本研究は、工学研究科と医学部との共同研究プロジェクト。



② “自律型アオコ対策ロボット” の紹介

工学研究科、エビスマリン株式会社と共同で開発した水面に滞留するアオコを沈降処理する“自律型アオコ対策ロボット”の紹介。IoT (Internet of Things) 技術の活用により、タブレット等でアオコ滞留範囲を指定し、そこまでの移動経路等を設定可能な遠隔操作システムを紹介。



③ “高齢者向けコミュニケーションロボット” の紹介

Twitter などの SNS を仲介する高齢者向けコミュニケーションロボットの紹介。スマホを使うことなく、人型ロボットに話かけるだけで、高齢者が遠隔地に住む親せき等と既存の SNS を活用したコミュニケーションが可能。



④ “バリアフリーストリートビュー” の紹介

車いすに装着したセンサーから取得した画像情報をリアルタイムにストリービューに変換し、バリアフリーストリートビューとして提供可能なシステムの開発状況に関する紹介。



問い合わせ先：

長崎大学大学院工学研究科情報工学コース

長崎 IoT 協働フォーラム 2016 事務局

(小林透、田中宏江)

IoT-sec@cis.nagasaki-u.ac.jp

TEL: 095-819-2577